

## 2012年 大分トリニータ後援会事業実績報告

### 1. 概要

シーズン終盤に実施した短期会員（一般会員1,000円～可）を含め、最終的には会員数4,291人、会費収入20,333,000円となり、大分フットボールクラブ（以下大分FC）へ16,000,000円の財政支援を行った。5月23日から3カ月、大分FCが実施した「大分トリニータJ1昇格支援金」活動と重なり、前年2011年より、会員数（▲938人）、会費収入（▲1,338,000円）、財政支援金（▲686,670円）といずれも減少となった。その一方、昇格支援金期間中は後援会勧誘活動を控え、昇格支援金活動に積極的に協力することを緊急理事会で確認。各支部、各会員より後援会費とは別に支援金へも協力いただくとともに、周年記念品製作等を目的としていた事務局積立金を解約、大分FCに支援金1,346,000円を贈り県民・サポーター、行政、経済界の三位一体の活動で手にしたJ1昇格劇の一端を担った。しかしながら、大分FCはクラブライセンス制度のため、2015年1月までの残る債務超過の解消が次なるハードルとして待ち構えている状況にある。2013年の後援会は、1億円を超える支援金をいただいた県民・サポーターに1人でも多く後援会を通じてクラブ支援に協力いただけるよう、クラブ支援の気運を引き継ぐ活動を実施していくことが求められる1年となる。

### 2. 後援会支部活動の展開

2012年5月に大分県信用組合支部が発足し、地域支部17、職域支部9の26支部となった。現在、ダイハツ九州、いずみの園、新別府病院、日出支部が設立を目指している。また、大分銀行にサポーターズクラブが発足し、後援会活動と連携していく予定。

### 3. 選手会とタイアップした主な実施イベント

2012年

1月22日	佐伯支部イベント	宮沢・西
1月29日	豊後大野支部総会	三平・為田
2月14日	大分中央支部総会	宮沢・森島
2月22日	津久見支部総会	森島・小手川
2月25日	監督・選手激励会	全選手・スタッフ
3月10日	別府ニータン支部イベント	為田・野口
3月10日	大分南支部イベント	多田・後藤
3月24日	玖珠九重支部イベント	多田・後藤（※）
4月16日	2011支部総会	宮沢・三平・小手川
5月19日	大分東支部イベント	井上・後藤
5月21日	大分県信用組合支部設立総会	安川・為田
8月16日	アルメイダ支部イベント	宮沢・森島

- 9月 9日 宇佐イベント……………上福元・多田・野口 (※)
- 9月14日 ホームゲームイベント……………土岐田・永芳 ほか2名
- 10月 6日 別府ニータン支部イベント……………林・上福元
- 2013年
- 1月13日 大分南支部イベント……………木島・上福元
- 1月20日 佐伯支部イベント……………宮沢・木島
- 1月20日 豊後大野支部……………深谷・為田

(※) は大分フットボールクラブ・ホームタウン活動と連携

#### 4. その他の主な後援会 PR 活動、イベント

- 1月21日 プレシーズンマッチでPR活動 (本部)
- 2月26日 ボランティア総会でPR活動 (本部)
- 4月22日 ダイハツ九州でPR活動 (本部)
- 4月28日 大分市内でPR活動 (本部)
- 10月20日 いずみの園でPR活動 (本部)
- 10月28日 ホームゲーム応援ウォーキング実施 (2011支部)
- 11月11日 豊後大野市でPR活動 (豊後大野支部・本部)
- 11月23日 PV会場でPR活動 (本部)
- 12月 2日 ファン感謝デーでPR活動 (本部)
- 2013年
- 1月 3日 クラブトリニータでPR活動 (本部)
- 1月 5日 大分市竹町商店街でPR活動 (本部)

#### 5. 各支部による観戦バスツアー (助成金分以外も含む)

- 3月 4日 佐伯支部
- 3月20日 2011支部
- 5月 3日※ 豊後大野支部
- 5月27日 佐伯支部、玖珠九重支部
- 7月22日 佐伯支部
- 9月 2日 佐伯支部、国東支部
- 9月17日※ 豊後大野支部
- 10月 7日 佐伯支部
- 10月28日 杵築支部
- 11月 4日 佐伯支部、玖珠九重

※その他、各支部がSCシートを活用した観戦を実施

## 6. 後援会入会促進活動

### ◎2012年監督・選手激励会開催

### ◎入会促進チラシ配布

開幕後の入会促進チラシを製作。各支部に協力いただき、多くの入場が見込まれた  
4月30日熊本戦会場で配布

### ◎新規入会ダブルキャンペーン

2011支部より提供いただいた卓上カレンダー引換権を活用し、4月30～5月  
6日に紹介キャンペーンを実施

### ◎期間限定会員（短期）募集

シーズン終盤の入会促進のため、8～10月に期間限定会員（1口1,000円）  
を募集

### ◎ハーフタイム抽選会の拡大

大分FCスポンサーよりロイヤルシート提供。また、佐伯、豊後大野、竹田、玖珠  
九重、宇佐市役所各支部の協力により、事業者から多大なる景品を提供いただき、  
充実を図る

### ◎あなたが選ぶトリニータMVPの実施（12月に森島選手を表彰）

### ◎J1昇格記念ポスター製作

早期、継続入会促進のため、ファン感謝デー当日入会、またはそれまで入会手続き  
いただいた会員に限定配布。支部、自治体にも配布

### ◎会員復活狙いのDM発送

2011年以前に入会していた会員のデータを基に、2013年会員募集案内のD  
Mを5,000通発送。2012年の継続案内と合わせDM実施は7,000通

## 7. 大分トリニータJ1昇格支援金への協力

大分FCからの協力要請を受け、緊急理事会で支援金活動への全面協力を確認

- ・6月3日、中津、宇佐、別府、大分、玖珠、豊後大野、津久見、佐伯の商業施設等  
でのビラ配りを実施（各支部・本部）
- ・県内全自治体、大分銀行3支店、マルミアストア県下全支店、トキハイダストリ  
ー佐伯店等に告知コーナーを設置依頼（各支部・本部）
- ・後援会事務局積立金解約、1,346,000円を支援金提供
- ・日赤、大分中央、佐伯、アルメイダ、2011支部をはじめ各支部より支援金提供

## 8. 「9・2大分総力戦」への協力

- ・大分フットボールクラブが取り組んだ「9・2大分総力戦」活動に際し、後援会事  
務局が、県内各自治体に観戦ツアー開催を要請するとともに、J1昇格支援金の告  
知協力依頼も実施。国東市に市報を活用したツアーを実施いただいた

・各支部イベントでのPRのほか、由布市、国東市イベント等でPR実施（本部）

#### 9. 東日本大震災支援ベルマーク活動

東日本大震災支援のため、朝日新聞大分販売（クラブパートナー）が展開する「被災者支援ベルマーク活動」に協力。2シーズン目。ホームゲームの後援会ブースでベルマーク回収を呼びかけ、12月に7000点のベルマークを寄贈した。また、ホームゲーム会場に東日本大震災支援の写真掲示。佐伯支部でも写真を活用した支援活動に協力いただいた

#### 10. 大分県内豪雨被災地に激励フラッグ寄贈

7月に大分県内豪雨災害を受け、中津、竹田、日田の3市にトリニータ全選手サイン入りの激励フラッグを寄贈

#### （総括）

後援会、支援金活動とも各支部の協力に加え、2011年から積極的に働きかけている各自治体の協力を得ることができた。支部事務局の活動に参加いただける自治体を、2013年はさらに増やしていきたい。その一方で、活動が休止状態となっている支部への働きかけは不十分に終わった。今後は、あらたな会員獲得のため新支部設立を目指すとともに、既存支部への積極的活動の促進、休止支部のテコ入れが不可欠。大分フットボールクラブが展開するホームタウン活動と連携をとり、大分FC、各自治体、各後援会支部が参加、協力するイベントを実施し、会員増、大分トリニータへの支援増を実現していきたい。